

令和元年 12 月 18 日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

新宿通りのモール化をめざして 魅力的な歩行者空間を創出する社会実験を支援

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、新宿区より「新宿通りモール化社会実験等実施及び本格実施に向けた検討業務委託」を受託し、新宿駅東口地区歩行者環境改善協議会（地域の関係者・国・警察・東京都・新宿区ほかで構成）と連携しながら、荷さばき集約化プロジェクトと道路空間を活用した賑わい創出の複合型社会実験（期間：令和元年 9 月 17 日（火）～令和元年 11 月 24 日（日））を支援しました。

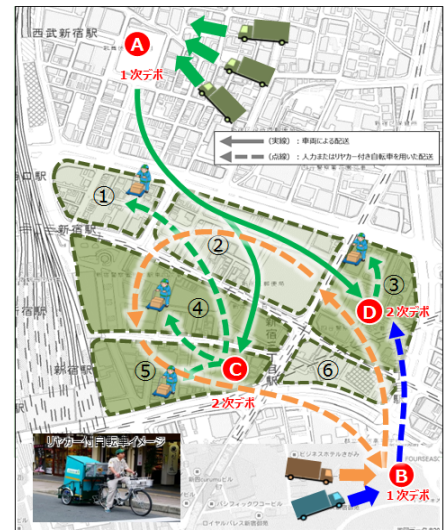
このプロジェクトは、平成 27 年度から新宿区と地域関係者が連携して取り組んでいるもので、今年はいよいよ本格的なモール化の実施に向け、荷さばき車両集約と時間集約を同時に行い、『SHINJUKU STREET SEATS』（仮設歩道）を 3 基に増やし、まちの賑わいと魅力向上につながる取組みを実施しました。

◆荷さばき集約化プロジェクト

➢ 荷さばき車両集約化実験
宅配便及び白ナンバー車両を集約して路上駐車減へ

➢ 駐車場所・駐車時間の適性化実験
パーキング・メーター等の適正利用を促す地域主体の声掛け

➢ 荷さばき時間集約化実験
一部エリアにて地域に即した荷さばき時間ルールを設定・試行

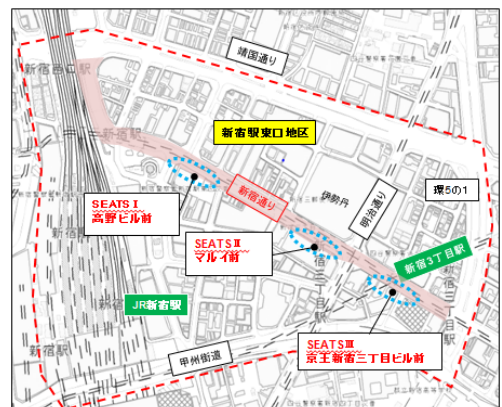


◆仮設歩道による賑わい創出

➢ 仮設歩道「SHINJUKU STREET SEATS」の設置
将来の歩行者空間を見据え、SEATS を 3 基に増設

➢ 道路空間でのイベント検討
交通規制を伴う新宿通りでの物販・賑わいイベント方針の検討

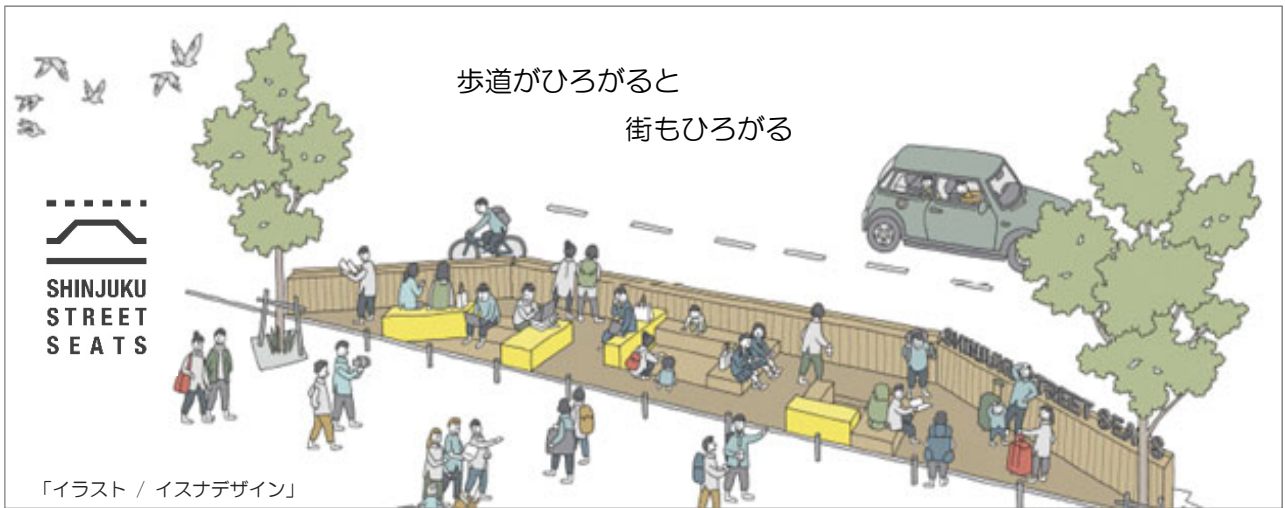
➢ 情報発信（掲載）
W 杯開催中のラグビー関連パネル、観光・イベント情報等の発信



当社は今回の社会実験によって得られた効果と課題を検証し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催や将来のあり方を見据え、新宿駅東口地区をより歩きやすく、魅力的な歩行者中心の空間にすることを目指し、同地区及び新宿区のブランド力向上に向けて貢献して参ります。

<SHINJUKU STREET SEATS 利用の様子>





<荷さばき集約化プロジェクトの様子>

①共同荷さばきスペース（1次デポ）



②新宿駅東口地区内への配送



③地域主体の路上駐車車両への声掛け



④荷さばき時間集約化実験



※荷さばき集約化の実施や荷さばき時間ルール適用等により路上駐車を削減し、歩行者優先化したイメージ



Web サイト⇒<http://shinjuku-east.tokyo/>

Face Book ページ⇒<https://www.facebook.com/shinjukustreetseats/>

Instagram ページ⇒<https://www.instagram.com/streetseatstokyo/>

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内、丸山